

活褶曲地帯の活断層	吉岡敏和	6
東京湾湾口溺れ谷水深 —水深決定因子は活構造か海水準変動か—	大嶋和雄	10
小藤文次郎先生 生誕の地の記念碑除幕	諏訪兼位	20
人工トレーサーを利用した熱水系の 化学的調査・評価手法(1)	茂野博	22
韓国の非金属鉱物資源(6)	岡野武雄	35
アメリカ西部の金鉱床を訪ねて 国際室だより	富樫幸雄 国際室	44 60
三田	尾崎正紀 松浦浩久	63

口 絵 新潟県長岡市 親沢断層の断層露頭 .....吉岡敏和

## 編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

### 表紙の写真

新潟県長岡市の南西部 親沢町の砂利採取場あとに 造成に際して見事な断層露頭が現れた。写真では 断層は人の足もとやや左を左上から右下へのびており 右側の地層が左側の礫層の上にのし上げた 典型的な逆断層である。左側の礫層は約5万年前の段丘堆積物で 右側の地層は第四紀前半の魚沼層群上部層である。この周辺では さらに上下3段の段丘面も断層で変位しており この断層は第四紀に繰り返し活動した活断層であることがわかる (1986年8月4日撮影 吉岡敏和)。

### 12月号予定目次

東南極連マラジョージナヤ基地周辺  
の地質  
—第29次日本南極地域観測隊に参加  
してII—  
続・思いつままの地学用中国語  
アメリカ西部の金鉱床を訪ねて  
人工トレーサーを利用した熱水系の  
化学的調査・評価手法(2)  
韓国の非金属鉱物資源(7)